

多くのボランティア活動が中止となっている中、  
新たな活動や地域の人たちのつながりづくりを推進中です。



### 年賀状でつながろう

ボランティアセンターでは、ひとり暮らしの高齢者(乳酸菌飲料配布事業に登録のある方)へあたたかいメッセージを添えた年賀状を作成します。下記のとおり年賀状作成ボランティアを募集します。集まった年賀状は社協ホームページでも紹介します。

- ハガキ大用紙をボランティアセンターで用意していますので取りにきてください
- ハガキの便りを書く面に年賀の挨拶やメッセージ、イラストを書いてください
- 空いている箇所に名前を記入してください(住所不要)
- 下記のどちらかの方法でボランティアセンターまで届けてください

①ハガキを封筒に入れ下記宛てに郵送

(封筒には差出人住所氏名を明記)

宛先 〒811-2417

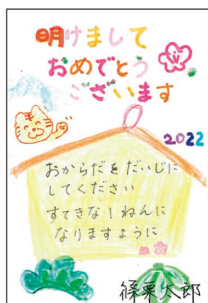
篠栗町中央1丁目9番2号

篠栗町社会福祉協議会内

ボランティアセンター

②オアシス篠栗2階センターへ持参

●締切/12月3日(金)



### おうちボランティア活動プログラム集配布

自宅でできるボランティアの活動プログラム集を配布します。内容は高齢者や障がいのある方へ向けた誕生日カード作り、児童や高齢者に向けた折り紙等です。ぜひご参加ください。

●配布場所/社会福祉協議会窓口

●配布部数/1人1部

●配布期間/11月1日～

※詳細はボランティアセンター窓口  
もしくは電話(092)947-7101にて  
お尋ねください



作品例



活動プログラム集

## 地域つながりづくり活動

社会福祉協議会では、福祉協力員(ボランティア)の皆さんと、ひとり暮らしの高齢者等を見守る地域つながりづくり活動を推進しています。活動の一部を紹介します。

### 1. 城戸区

定期的に福祉協力員が集まり、つながり活動の準備をしています。7月は老人クラブ明朗会会議も同時開催され、各種活動について確認しました。



### 2. 和田区

福祉協力員で相談し、季節を感じる絵手紙を発送したり、対象者の自宅へ毎月配布物を持参し見守り活動を続けています。一日でも早くサロンが再開されるよう、皆で心を一つに頑張っています。



### 3. 高田区

福祉協力員が主体となり、10年以上の間、高齢者の皆さんと公民館で健康体操をしています。7月には地域の方や福祉協力員と協力し、対象者が「コロナ終息、家族と自身の健康、ふれあい・いきいきサロン再開」を願い、公民館・21番札所の笹へ短冊を飾りました。



## ご寄付ありがとうございます

社会福祉協議会へ次の方々からご寄付がありました。厚くお礼申し上げます。

ご寄付いただいたご芳志は、社会福祉事業に有意義に活用させていただきます。

### 香典返しとして

- 城戸 博志さま 下町区 遺族 城戸 清子さま
- 村上 洋一郎さま 上町区 遺族 村上 光さま
- 前田 英司郎さま 新町区 遺族 前田 昌恵さま
- 藤 マサ子さま 金出区 遺族 藤 好信さま
- 東野 立木さま 尾仲区 遺族 東野 優子さま
- 三宅 三喜代さま 福岡市 遺族 三宅 健太さま (9月受付分)

## 赤い羽根共同募金 配分事業紹介



皆さまからいただいた赤い羽根共同募金は、さまざまな福祉活動や助成事業に活用しています。配分事業の1つとして毎年町内の認可保育園等へ福祉教材・遊具の助成を行っています。今年は、町内の児童館3館へ合計15万円分の文庫の配布をしました。



やまばと児童館職員の手渡ししました

## 金婚式記念行事を終えてーボランティア連絡協議会ー

10月5日(火)7組の晴れやかな夫妻を迎え、結婚50周年を祝い記念写真撮影を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により式典や手作りの食事はなくなりましたが、この状況でもおめでたい節目をお祝いしたい、と考えた企画です。

参加された皆さんは「写真を撮ってくださるのでおしゃれました」「金婚式を迎えることが夫婦で決めた目標のひとつでした。よい記念になります」と話されました。

ボランティア連絡協議会として改めて金婚式の大切さを認識するとともに、夫婦のあり方を教えてもらいました。皆さんのご健勝をお祈りします。

ボランティア連絡協議会会長 井上 芳美



参加されたご夫婦

## 「歳末見舞金支給」12月1日(水)から

今年も歳末見舞金支給の受け付けを行います。期間は12月1日(水)～28日(火)の平日8時30分から17時です。受け付けに必要なものや詳しい内容は、12月号の社協だよりを確認してください。

